



利用・用途・応用分野

無料開放特許

多能性幹細胞を用いた再生医療などの分野

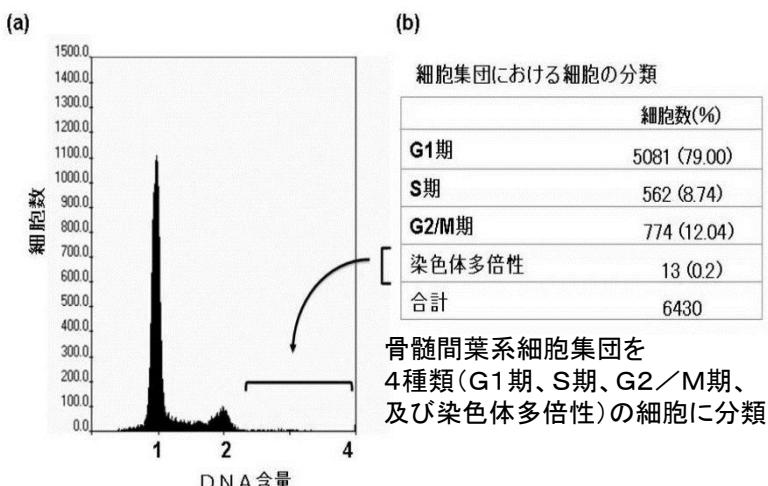
目的・課題

解決ポイント

細胞集団における、染色体多倍性を示し、かつ、細胞増殖能を有する細胞を検出することができるイメージサイトメーターを用いて高感度にかかる細胞の有無を判定する方法を提供することにある。

研究概要・アピールポイント

染色体多倍性を示し、細胞増殖能を有する細胞が、細胞集団に対してごく少数でも検出可能となった。かかる細胞は、将来腫瘍化する可能性が考えられるため、本発明の方法を用いると、染色体倍数性が正常な多能性幹細胞集団等の細胞集団の中に将来腫瘍化する細胞が含まれているかどうか、判定することができ、多能性幹細胞を用いた再生医療等の分野にて、多能性で幹細胞の安全性を高レベルで担保するため方法として期待される。



骨髓間葉系細胞集団を2週間培養後、細胞試料を調製し、本発明のイメージサイトメーターを用いて、各細胞のDNA含量を測定し、DNA解析データを取得した結果図

◆お問合せ先◆

有限会社山口ティー・エル・オー TEL: 0836-22-9768 E-mail:tlojim@yamaguchi-u.ac.jp